



令和6年3月18日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和6年3月16日(土)午前8時頃、海上自衛隊は、対馬(長崎県)の南西約100kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート1隻(艦番号「576」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「903」)の計2隻を確認した。

その後、これらの艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

また、16日(土)午後6時頃、海上自衛隊は、対馬の南西約120kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「123」)を確認した。

その後、16日(土)から17日(日)にかけて、当該艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第43掃海隊所属「とよしま」(下関)、第3ミサイル艇隊所属「しらたか」(佐世保)及び第4航空群所属「P-1」(厚木)により、警戒監視・情報収集を行った。

ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「576」）



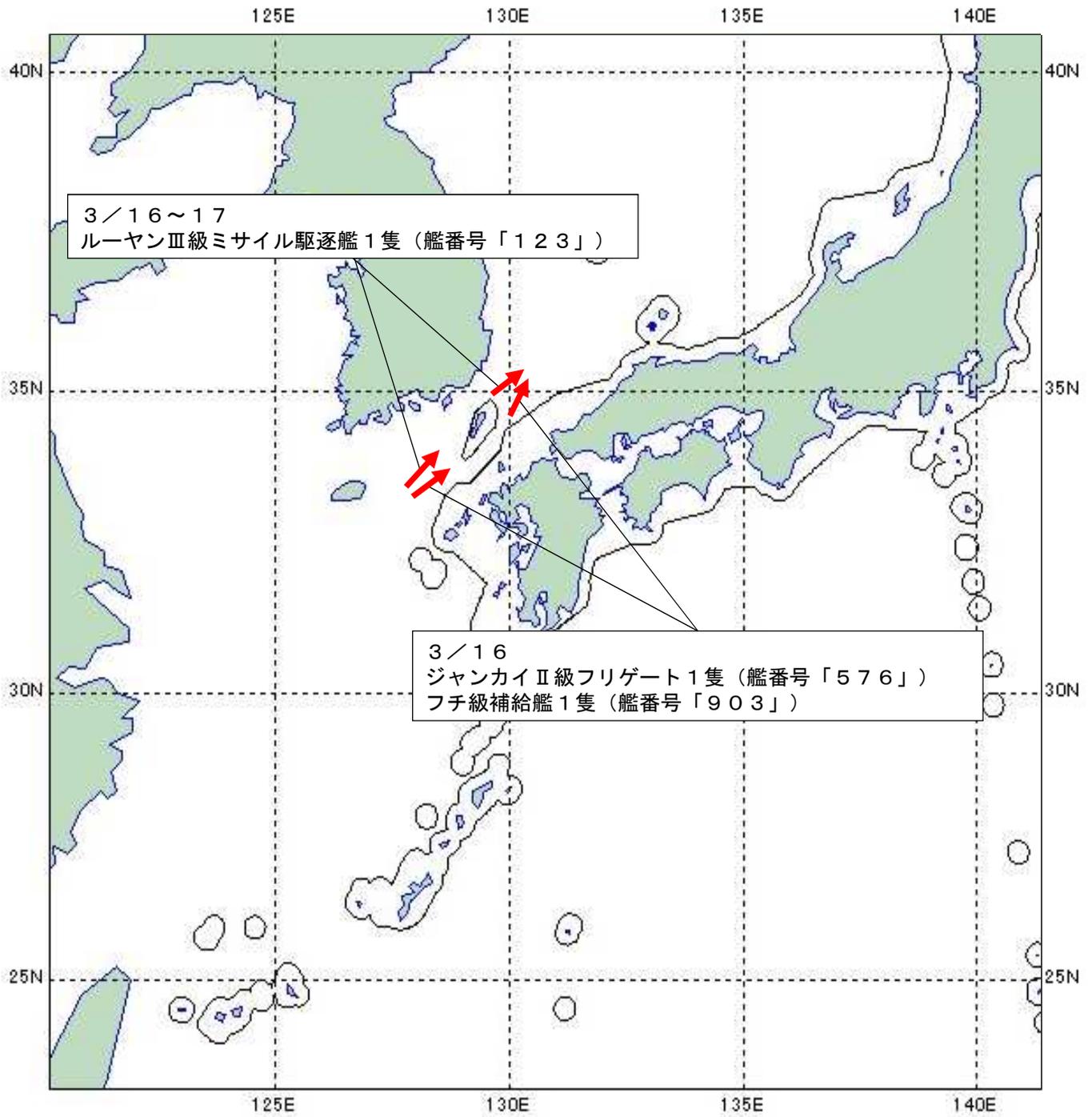
フチ級補給艦（艦番号「903」）



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「123」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇